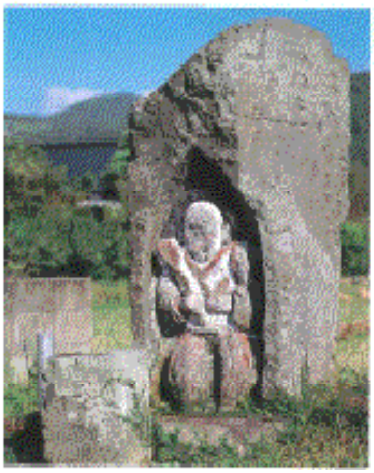
蒲生町下久徳の田の神

【所　在　地】姶良市蒲生町下久徳 413 - 1
【種　　別】県指定有形民俗文化財
【指定年月日】昭和 43 年３月 29 日



高さ 130cm，幅 70cm の大きな自然石碑の前面を舟型にくぼめ，像高 80cm の田の神を浮彫りしてある。シキをかぶり短衣短袴の農作業像の立像で，右手に大きなメシゲ，左手には椀をもっている。顔は殆んどつぶれているが着色してあり，ふっくらとしていかにも庶民的で親しみ易い姿である。

銘が二重に刻んである。

まず明和５（1768）年に庚申供養のために造立，安永９（1780）年に三池原の青年組の奉改元の刻記がなされている。

背石型の田の神像の代表的なものである。